

第6回

ヤマハ ジュニア ピアノコンクール
Yamaha Junior Piano Competition



ジュニア部門

実施要項 (2021年版)



目 次

- 第6回ヤマハジュニアピアノコンクール 概要P.1
- 前回からの変更点P.2
- 賞P.2
- ユース部門(満18歳以下)の新設P.2
- ヤマハジュニアピアノコンクール 4つの特長P.3
- 第6回ヤマハジュニアピアノコンクール スケジュールP.4
- 一次選考(エリア映像審査)についてP.5
- セミファイナル以降について.....P.6~7
- 一次選考(エリア映像審査)への参加方法についてP.8
- 一般Web映像審査のエントリー方法についてP.9
- 演奏曲 A部門P.10
 - B部門P.11
 - C部門P.12
 - D部門P.13
- 参加規定P.14
- 演奏規定P.15 ~ 16
- 評価基準P.17
- 自選曲における編曲についてP.18 ~ 20
- 楽曲演奏使用についてP.20
- 個人情報の取り扱いについてP.21
- 事務局よりP.21
- コンクールWebサイトP.21

第6回ヤマハジュニアピアノコンクール 概要

開催主旨

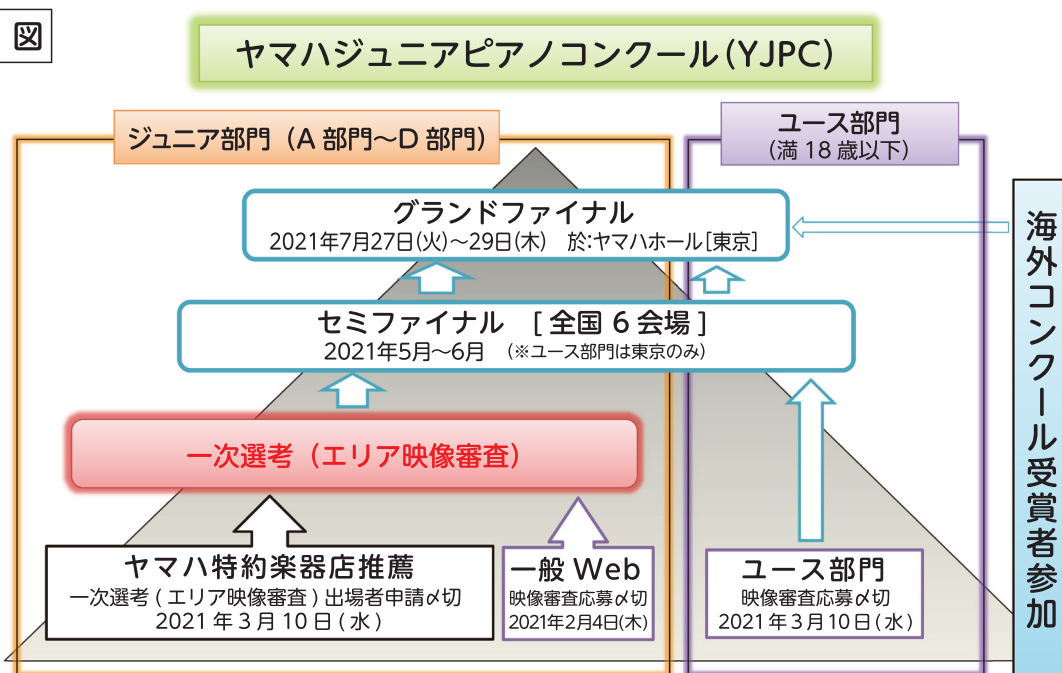
ヤマハでは、「すべての人がもっている音楽性を育み、自ら音楽をつくり、演奏し、楽しむことの出来る能力を育て、その音楽の歓びを広くわかちあう」ことを教育理念に掲げ、多くの音楽学習者の育成と、様々な音楽ジャンルにおいて幅広く音楽活動ができる人材育成を目指して音楽教育活動を展開してまいりました。

ヤマハジュニアピアノコンクールは、このヤマハの教育理念を念頭に「楽譜から演奏者自身が感じたものを自由に表現してほしい」「音楽の幅や演奏表現の幅を自由に広げてほしい」という願いから、満15歳以下のピアノ学習者を対象に、学習と研鑽、および若きピアニスト育成の場として2016年より開催し、今回で第6回目を迎えます。

多くの人に愛されている「ピアノ」は、誕生以来300年余を経てきましたが、西洋音楽の歴史を重ねる中で、楽器の発達とともに多くのピアノ作品が生まれました。その後、クラシック音楽以外の音楽ジャンルや音楽スタイルの登場とともに様々な音楽シーンでピアノが活躍するようになり、現代においてはピアノ音楽は多様化の時代に入ったと言えます。ヤマハジュニアピアノコンクールでは、音楽のジャンルを問わず弾きたい曲を選べることや編曲演奏が含まれるなど、演奏曲の自由度、幅広さが特長となっています。

今回から、コンクールのグローバル化を進め、これまでのジュニア部門における選考プロセスを改定するとともに、海外出場枠を新設いたします。また、新たにユース部門を設け、国内外での活躍が期待される将来有望な若手ピアニストを発掘し、ヤマハグループ全体で支援を行ってまいります。参加される多くのおみなさまが演奏表現力を高めるとともに、演奏者として音楽の個性を豊かに育まれることを願っております。

全体図



部門

ジュニア部門

	A部門	B部門	C部門	D部門
年齢 2021年4月1日時点	満8歳以下 2012年4月2日以降に 生まれた方	満10歳以下 2010年4月2日以降に 生まれた方	満12歳以下 2008年4月2日以降に 生まれた方	満15歳以下 2005年4月2日以降に 生まれた方

ユース部門 ※新設

年齢 2021年4月1日時点	満18歳以下 2002年4月2日以降に 生まれた方
-------------------	---------------------------------

■ 前回からの変更点

◇国内大会プロセスを一部変更いたします。

グランドファイナルにおける海外出場枠新設に伴うヤマハジュニアピアノコンクールのグローバル化を踏まえ、国内大会プロセスを見直すとともに、国際コンクールの選考プロセスに倣い、「映像審査」を導入いたします。第6回以降はホール実地による「地区大会」を開催せず、映像審査により、「セミファイナル」出場者の選考を行います。

◇グランドファイナルでの「海外出場枠」を新設いたします（全部門）。

海外からの参加者が同じステージに立つことで、出場者に国際経験の場を提供し、ヤマハジュニアピアノコンクールのグローバル化とステータス向上に繋がります。

◇ユース部門の新設（別冊参照）に伴い、A～D部門を「ジュニア部門」と位置づけ、展開いたします。

◇地区大会を「一次選考(エリア映像審査)」に、エリアファイナルを「セミファイナル」に名称変更いたします。

◇参加費を一部改定いたします。詳しくはP.5～7をご覧ください。

■ 賞

<一次選考(エリア映像審査)、セミファイナル>

- **奨励賞**……優れた演奏者に授与します。
- **優秀賞**……特に優れた演奏者に授与します。上位選考(プロセス)への出場権が与えられます。
※両賞とも表彰状を授与します。各大会の選考終了後、約3週間後をめぐりに特約楽器店宛てに送付しますので、お受け取りください。
※一般Web映像審査からの受賞者には、応募時に入力されたご住所宛てに送付いたします。

<グランドファイナル>

第1位～第3位を選出し、受賞者に表彰状およびメダルを授与します。演奏の場や学習の機会を提供します。

■ ユース部門(満18歳以下)の新設

国内外の主要コンクールでの活躍が期待される有望な若手演奏家を発掘し、第1位～第3位受賞者には、ヤマハグループならではのサポートを提供するほか、国際的な演奏家としての成長を支援いたします。

ユース部門では、国際コンクールで必須となる「リサイタル形式」を取り入れ、幅広いレパートリーが要求されることが特長です。

なお、ジュニア部門との重複エントリーも可能です。詳細は、別冊の応募要項をご参照ください。

■ヤマハジュニアピアノコンクール 4つの特長

課題曲は「バロック様式」「ロマン派様式」「古典派様式」から

課題曲はクラシック音楽です。ピアノを学ぶ上で大切な過程にある今の時期に、ぜひ学び、興味を持ってもらいたい楽曲のスタイルとして、この3つの様式から選曲しています。メロディーやハーモニーの美しさに加え、楽曲の時代背景やその時代ならではの音楽の成り立ち、演奏表現などを経験してもらいたいという願いから選定しています。

この先、クラシック音楽の勉強をさらに深めたい、ポピュラー音楽の勉強をしたい、ピアノ以外の楽器を演奏したい…どんな道に進む方にもきっと大きな土台となっていくことでしょう。

自選曲は「自分を表現できる曲」を

ヤマハジュニアピアノコンクールでは、音楽のジャンルにかかわらず、「弾きたい!」と思う楽曲を演奏できるのが特長です。出場者本人が表現したい音楽や弾きたい曲、得意な曲を持つことを大切にしたいと考え、その願いを込めて「自選曲」と名付けています。

演奏する人の個性が存分に発揮できる楽曲を選曲してください。

編曲演奏をとおして「音楽の幅を広げる」

ヤマハジュニアピアノコンクールのグランドファイナルでは、歌劇や管弦楽曲、ミュージカルの劇中曲、民謡など、幅広い音楽ジャンルの中から、原曲がピアノソロ曲ではない楽曲をピアノソロ用にして演奏する「編曲演奏」が課題となっているのが最も大きな特長です(A部門を除く)。コンクール事務局が提示する譜面を演奏していただきますが、個々の技量に合わせて創意を加えていただいても構いません。

ピアノ演奏は、一般的には既成曲を演奏することがほとんどですが、既成曲を正確に再現するだけでなく、こうした「編曲演奏」の経験をすることで、音楽の幅や演奏表現の幅を広げ、演奏者としての個性・スタイルを磨いていってほしいと願っております。

さらに演奏を深めるための勉強の場がある

グランドファイナル第1位～第3位受賞者への特典の1つとして、特別レッスン受講の機会を設けております。これまでに、当コンクールのグランドファイナル審査員でもある世界的ピアニスト、パスカル・ドゥヴァイヨンさんや、デトモルト音楽大学にて教授を務められているヤコブ・ロイシュナーさんによる特別レッスンを実施しました。また、D部門上位受賞者にはヤマハグローバルマスタークラスプログラムへの参加の機会も設けており、これまでに、パリ音楽院教授のミシェル・ベロフさんや、ブイドゴシュチュ音楽学校教授のエヴァ・ポブウォツカさんによる特別レッスンを実施しました。

さらに、「ヤマハ・ガラ・コンサート」をはじめ、ヤマハが主催するコンサートへの出演など、演奏の機会を設けております。

■第6回ヤマハジュニアピアノコンクール スケジュール

■一次選考(エリア映像審査)

2021年3月に選考実施

■セミファイナル

エリア	2021年開催日程	部門	会場
北海道エリア	6月12日(土)	全部門	札幌サンプラザ コンサートホール
東北エリア	5月29日(土)	全部門	名取市文化会館 中ホール
首都圏関東エリア	6月5日(土)	A/C部門	ヤマハホール
	6月6日(日)	B/D部門	
	6月13日(日)	ユース部門	
東海エリア	6月5日(土)	A/C部門	三井住友海上 しらかわホール
	6月6日(日)	B/D部門	
大阪エリア	5月15日(土)	B/D部門	神戸新聞 松方ホール
	5月16日(日)	A/C部門	
九州エリア	5月29日(土)	全部門	北九州市立 響ホール

■グランドファイナル

2021年開催日程	部門	会場
7月27日(火)	A/C部門	ヤマハホール
7月28日(水)	B/D部門	
7月29日(木)	ユース部門	

■一次選考(エリア映像審査)について

第6回より、エリア選考は、国際コンクールの選考プロセスに倣い、「映像審査」を導入いたします。

一次選考(エリア映像審査)概要

部 門	全部門
参 加 資 格	満15歳以下の方で、ヤマハ特約楽器店より選出・推薦を受けた方、 または一般Web映像審査を通過した方 ※2021年4月1日時点の年齢 ※詳細はP.8をご覧ください。
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲（計2曲） ※詳細はP.10～13をご覧ください。
制 限 時 間	A部門：3分 B部門：4分 C部門：5分 D部門：6分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。
演 奏 規 定	P.15～16をご覧ください。
応 募 映 像 に つ い て	① 応募映像は、 <u>2020年10月以降に撮影したものに限り</u> ます。 ・原則として、横から、演奏者の全身が映るように撮影してください。 ・演奏に使用するピアノは、グランドピアノを推奨いたします。 ・映像及び音声を編集することを禁じます。データ上の音の加工や置き替え、エフェクト等、 一切の編集を禁じます。違反した場合には失格となることがあります。 ② 一次選考(エリア映像審査)演奏曲を、 <u>課題曲→自選曲の順で続けて演奏</u> <u>してください</u> 。 ・演奏前後のお辞儀等は不要です。 ・途中、ステージで演奏する場合と同様に、曲間に適切な間をあけて演奏してください。
映 像 提 出 方 法	① ヤマハ特約楽器店より選出・推薦を受けた方 お通りの特約楽器店で受け付けます。提出方法は追ってご案内いたします。 ② 一般Web映像審査を通過した方 提出方法はP.9と同様です。通過した方に別途ご案内いたします。
応 募 期 間	2月1日(月)～3月10日(水) ※ヤマハ特約楽器店より選出・推薦を受けた方は、各特約楽器店のご案内に沿ってご提出ください。
審 査 員	3名（音楽大学教員等）
結 果 発 表	4月中旬にコンクールWebサイトに掲載
講 評	出場者全員に審査員の講評用紙をお渡し
賞	各部門 優秀賞および奨励賞を選出。受賞者に表彰状を授与。
参 加 費	A部門：6,000円 C部門：7,200円 B部門：6,600円 D部門：8,400円 ※消費税別
出 場 者、特 約 店 へ の ご 案 内	一次選考(エリア映像審査)出場者へのご案内は、業務委託会社より特約 楽器店ご担当者へご案内いたします ※一般Web映像審査通過者には、コンクール事務局より直接ご案内いたします。

■セミファイナル以降について

セミファイナル概要	
主 催	株式会社ヤマハミュージックジャパン
共 催	ヤマハ音楽振興会
後 援	ヤマハ株式会社
協 賛	ヤマハ特約楽器店
日 程	P.4をご覧ください
部 門	全部門
参 加 資 格	一次選考(エリア映像審査)にて選出された方
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲(計2曲) ※詳細はP.10~13をご覧ください。
制 限 時 間	A部門：4分 B部門：6分 C部門：8分 D部門：10分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。
演 奏 規 定	P.15~16をご覧ください。
出 場 順	各部門において年齢の若い順(生年月日) ※A部門から実施するとは限りません。
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノ
審 査 員	3名(音楽大学教員、ピアニスト等)
結 果 発 表	会場掲示およびコンクールWebサイトに掲載
講 評	出場者全員に審査員の講評用紙をお渡し
賞	各部門 優秀賞および奨励賞を選出。受賞者に表彰状を授与。
参 加 費	A部門：13,000円 C部門：16,000円 B部門：14,000円 D部門：18,000円 ※消費税別
入 場 料	無料 ※未就学児(出場者以外)の入場はご遠慮ください。 ※新型コロナウイルス感染症の情勢により、入場の可否につきましては変更となる場合がございます。
出場者、特約店 へのご案内	セミファイナル出場者へのご案内、スケジュール、プログラム校正等のご連絡は、業務委託会社より、特約店ご担当者へご案内いたします。 ※一般Web映像審査通過者には、コンクール事務局より直接ご案内いたします。
写真・VTR撮影・ 花束	<ul style="list-style-type: none"> 客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 写真、VTRの販売はいたしません。 会場運営の都合上、会場および客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール(出場者)宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。

グランドファイナル概要		
主催	株式会社ヤマハミュージックジャパン	
共催	ヤマハ音楽振興会	
後援	ヤマハ株式会社	
協賛	ヤマハ特約楽器店	
日程	2021年7月27日(火)、28日(水)	
会場	ヤマハホール(東京都中央区銀座)	
部門	全部門	
参加資格	セミファイナルにて選出された方	
演奏曲	A部門：課題曲1曲、自選曲1曲(計2曲) B部門～D部門：課題曲1曲、課題編曲1曲、自選曲1曲(計3曲) ※詳細はP.10～13をご覧ください。	
制限時間	A部門：6分 B部門：10分 C部門：15分 D部門：20分 ※制限時間は、課題曲、課題編曲、自選曲を最後まで演奏した時間です。	
演奏規定	P.15～16をご覧ください	
課題編曲楽譜	B部門～D部門の課題編曲楽譜は2021年3月上旬(予定)よりヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトおよびMumaにて販売いたします。	
出場順	各部門とも本番前の抽選にて出場順を決定	
使用ピアノ	ヤマハコンサートグランドピアノ CFX	
審査員	7名(音楽大学教員、ピアニスト等) ※決定次第、コンクールWebサイトにて公開いたします。	
結果発表	会場発表およびコンクールWebサイトに掲載	
講評	出場者全員に審査員の講評用紙をお渡し	
賞	各部門 第1位～第3位を選出 受賞者に表彰状およびメダルを授与 演奏の場や学習の機会を提供	
参加費	A部門：14,000円 C部門：17,000円 B部門：15,000円 D部門：19,000円 ※消費税別	
入場料	1部門につき 前売1,500円(予定) [各部門入替制] ※全席指定、消費税込 ※未就学児(出場者以外)の入場はご遠慮ください。 ※新型コロナウイルス感染症の情勢により、入場の可否につきましては変更となる場合がございます。	
出場者、特約店へのご案内	グランドファイナルに関する詳細は、(株)ヤマハミュージックジャパン ヤマハジュニアピアノコンクール事務局より出場者へ直接ご案内いたします。	
写真・VTR撮影・花束	<ul style="list-style-type: none"> 客席内での写真撮影、録音、動画撮影は、演奏や審査の妨げとなる恐れがあるため、また楽曲の著作権の関係上、禁止とさせていただきます。 写真、VTRの販売はいたしません。 会場運営の都合上、会場および客席への花束の持ち込みは禁止とさせていただきます。ホール(出場者)宛の配達等も一切受け取りができませんのでご注意ください。 	

■一次選考(エリア映像審査)への参加方法について

一次選考(エリア映像審査)へご参加いただくには2つの方法がございます。

1 **2**のいずれかを満たした方に一次選考(エリア映像審査)への出場権が与えられます。

1 ヤマハ特約楽器店から推薦・選出を受ける

当コンクールを展開している全国のヤマハ特約楽器店にて、予選にあたる特約店大会、イベント等が開催されています。そこで推薦・選出された方に、一次選考(エリア映像審査)への出場権が与えられます。

※当コンクール展開店の一覧はコンクールWebサイトにてご確認ください。

※特約店大会・イベント以外の選考方法(推薦等)にて選出している特約楽器店もございます。
まずはお通りのヤマハ特約楽器店にお問い合わせください。

注意事項

コンクール展開店に在籍されている方は、**2** [一般Web映像審査] へのエントリーは不可となります。

2 一般Web映像審査にエントリーする

当コンクールを展開していない特約楽器店にお通りの方や、ヤマハ以外でピアノを学習されている方が対象です。

一般Web映像審査を通過した方に、一次選考(エリア映像審査)への出場権が与えられます。

応募詳細はP.9をご参照ください。

■一般Web映像審査のエントリー方法について

一般Web映像審査概要	
応募期間	2021年1月25日(月)～2021年2月4日(木) 〆切
部 門	全部門
参加資格	満15歳以下のピアノ学習者 但し、当コンクールを展開しているヤマハ特約楽器店にお通いの方を除く ※2021年4月1日時点の年齢
演 奏 曲	課題曲1曲、自選曲1曲(計2曲)の演奏映像を撮影し、ご応募ください。 ●課題曲：出場する部門の一次選考(エリア映像審査) 課題曲から任意の1曲 (P.10～13をご参照ください) ●自選曲：任意の1曲(音楽ジャンルは問いません)
制限時間	A部門：3分 B部門：4分 C部門：5分 D部門：6分 ※制限時間は、課題曲と自選曲を最後まで演奏した時間です。
演奏規定	<ul style="list-style-type: none"> ・課題曲、自選曲とも、リピート(繰り返し)は出場者の任意とします。 ・課題曲において、ダ・カーポ等がある場合は、楽譜どおりに演奏してください。 ・出場する部門で指定されている全ての課題曲および課題編曲を自選曲として選曲することはできません。 ・出場者が自選曲を編曲または一部省略する場合、ご自身で編曲許可申請手続きが必要です。詳しくはP.18～20をご覧ください。
応募方法	<ol style="list-style-type: none"> ① ビデオカメラやスマートフォンなどで演奏映像を撮影してください。 ② 応募者がご自身または保護者のYouTubeアカウントに応募曲を「限定公開」で投稿し、共有URLを取得してください。 ③ コンクールWebサイト内の応募フォームより、共有URLと必要事項を入力の上、ご応募ください。
応募映像について	<ol style="list-style-type: none"> ① 応募映像は2020年10月以降に撮影したものに限り、 <ul style="list-style-type: none"> ・原則として、横から、演奏者の全身が映るように撮影してください。 ・演奏に使用するピアノは、グランドピアノを推奨いたします。 ・映像及び音声を編集することを禁じます。データ上の音の加工や置き替え、エフェクト等、一切の編集を禁じます。違反した場合には失格となることがあります。 ② 演奏曲を、課題曲→自選曲の順で続けて演奏してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・演奏前後のお辞儀等は不要です。 ・途中、ステージでの本番と同様に、曲間に適切な間をあけて演奏してください。
審査員	ピアニスト
結果発表	応募時に入力のメールアドレス宛てに合否をご連絡いたします。 ※講評用紙のお渡しはありません。 ※2021年2月下旬のご連絡を予定しています。
参加料	全部門：5,000円 ※消費税別 ※受付後に届く受付完了メールの案内に従い、振込期間中に銀行振込にてお支払いください。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・応募後の演奏曲の変更はできません。 ・主催者側からの連絡は一般Web映像審査応募時に入力された住所・電話番号・メールアドレス宛てにいたします。 ・一般Web映像審査を通過した場合、在住地の一次選考(エリア映像審査)への出場となります。 ・一次選考(エリア映像審査)へ選出された方には、演奏映像の再投稿の確認をさせていただきます。

詳しい応募方法や応募フォームはこちらから

ヤマハジュニアピアノコンクールWebサイト <https://jp.yamaha.com/products/contents/pianos/yjpc/>



演奏曲

A部門

○分以内 = 合計の制限時間

	課題曲	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲
一次選考 (バロック様式) (エリリア映像審査) 3分以内	① 作曲者不詳(伝J.S.バッハ) ポロネーズ 短調 BWV.Anh.119 出典例: アンナ・マクダレーナ・バッハのための音楽帳 (各社版)		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既作曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。 (自作曲は不可)
	② G.テレマン アレグロ ホ短調 TWV33-21 出典例: プレ・インベンション(全音楽譜出版社) NEWピアノスタディレパートリーコレクションSI Vol.2 (ヤマハ音楽振興会)		
	③ J.P.ラモ メヌエット ハ長調 出典例: バロック・アルバム1 36の小品集(音楽之友社)		
セミアイナル (ロマン派様式) 4分以内	① F.ブルクミュラー 25の練習曲 Op.100より 第20曲「タランテラ」(Op.100-20)		※いずれの大会においても、出場する部門の課題曲を自選曲として選曲することはできません。
	② P.I.チャイコフスキー こどものためのアルバム Op.39より 第9[6]曲「新しいお人形」(Op.39-9[6]) 第14[10]曲「ポルカ」(Op.39-14[10]) ★2曲とも演奏すること 出典例: チャイコフスキー こどものためのアルバム (各社版)		
	③ E.ローデ あやつり人形(マリオネット) 出典例: きらきらピアノ こどものピアノ名曲集3 (全音楽譜出版社)		
グラントファイナル (古典派様式) 6分以内	① A.ディアベリ ソナチネ ヘ長調 Op.168-1より 第1楽章、第3楽章 出典例: ディアベルリ ソナチネアルバム (全音楽譜出版社)		※出場者が編曲をする場合、または一部省略して演奏する場合は、P.15~16「演奏規定」およびP.18~20を必ずご覧ください。
	② I.プレイエル ソナチネ 二長調 全楽章 出典例: ヤマハピアノライブラリー ソナチネアルバム2 (ヤマハミュージックメディア) P.19		
	③ L.v.ベートーヴェン 6つのエコセーズ WoO.83		

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

B部門

○分以内 = 合計の制限時間

	課題曲	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲	
一次選考(エリリア映像審査) (バロック様式) 4分以内	① J.S.バッハ プレリュード 二短調 BWV926		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。既作曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。(自作曲は不可)	
	② W.F.バッハ ブーレ ロ短調 出典例: プレ・インベンション (全音楽譜出版社)			
	③ J.V.ラートゲバー アリア 二短調 出典例: バロック・アルバム1 36の小品集 (音楽之友社)			
セミファイナル (ロマン派様式) 6分以内	① F.ブルクミュラー 18の練習曲 Op.109より 第14曲「ゴンドラの船頭歌」(Op.109-14)			
	② F.メンデルスゾーン 6つのこどものための小品 Op.72より 第5曲 (Op.72-5)			
	③ A.シュモール ポロネーズ 出典例: ソナチネの友 ピアノ小品集55曲集 2 (全音楽譜出版社)			
グランドファイナル (古典派様式)	① F.クーラウ 「ドン・ジョヴァンニ」によるロンド Op.31-1 出典例: ソナチネアルバム2 (各社版) NEWピアノスタディ レパートリーコレクションⅢ Vol.2 (ヤマハ音楽振興会)			※いずれの大会においても、出場する部門の課題曲を自選曲として選曲することはできません。 ※出場者が編曲をする場合、または一部省略して演奏する場合は、P.15~16「演奏規定」およびP.18~20を必ずご覧ください。
	② J.L.ドゥシーク(デュセック) ソナチネ 変ホ長調 Op.20[19]-6 全楽章 出典例: ソナチネ集2 (春秋社)			
	③ F.J.ハイドン ソナタト長調 Hob.XVI-27より 第1楽章、第3楽章			
課題編曲 10分以内	*事務局が用意した楽譜を演奏すること(2021年3月上旬よりヤマハ「ぷりん」と楽譜」サイトおよびMumalにて販売予定)。その際、出場者自身のアイデアに基づき、更にアレンジを加えても構いません。編曲許可申請手続きは不要です。			
	① J.S.バッハ 管弦楽組曲 第3番 二長調 BWV1068より 第3曲 ガヴォット 編曲: 横山未央子	② L.ドリーブ バレエ「コッペリア」より 祈り 編曲: 横山未央子	③ E.フンパーディンク 歌劇「ヘンゼルとグレーテル」 第1幕より 編曲: 横山未央子	

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

C部門

○分以内 = 合計の制限時間

	課題曲	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲	
一次選考 (バロック様式) (エリリア映像審査) 5分以内	① J.S.バッハ シンフォニア 第1番 八長調 BWV787		出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。既作曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。(自作曲は不可)	
	② D.スカルラッティ ソナタ 二長調 K.430/L.463 出典例: スカルラッティ ソナタ集3 (音楽之友社)			
	③ J.P.ラモ クラヴサン曲集と運指法 第1番 (第2組曲) より ロンドー形式のジグ 出典例: バロックピアノ曲集 (春秋社)			
セミファイナル (ロマン派様式) 8分以内	① F.メンデルスゾーン 無言歌集 第3集 Op.38より 第3曲「詩人のハーブ」(Op.38-3)			
	② F.ショパン ワルツ 口短調 Op.69-2			
	③ I.J.パデレフスキ 6つの演奏会用ユモレスク Op.14より 第1曲「メヌエット」(Op.14-1) 出典例: ピアノのためのロマン期名曲集 下巻 (全音楽譜出版社)			
グランドファイナル (古典派様式)	① M.クレメンティ ソナタ 変ホ長調 Op.23-3より 第2楽章 Arietta con Variazioni 出典例: クレメンティー ソナタアルバム2 (全音楽譜出版社)			※いずれの大会においても、出場する部門の課題曲を自選曲として選曲することはできません。
	② W.A.モーツァルト ソナタ 変ロ長調 KV281(189f)より 第1楽章、第2楽章			
	③ L.v.ベートーヴェン ソナタ ヘ短調 Op.2-1より 第3楽章、第4楽章			
(課題編曲) 15分以内	*事務局が用意した楽譜を演奏すること(2021年3月上旬よりヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトおよびMumalにて販売予定)。その際、出場者自身のアイディアに基づき、更にアレンジを加えても構いません。編曲許可申請手続きは不要です。		※出場者が編曲をする場合、または一部省略して演奏する場合は、P.15~16「演奏規定」およびP.18~20を必ずご覧ください。	
	① G.フォーレ 管弦楽組曲 Op.80より 「シシリエヌ」 編曲: 安田結衣子	② P.I.チャイコフスキー バレエ「白鳥の湖」Op.20より 小さな白鳥たちの踊り 編曲: 安田結衣子		③ 山田耕筰 赤とんぼ 編曲: 林 祐介

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載しておりません。

D部門

○分以内 = 合計の制限時間

	課題曲	課題曲楽譜譜例 ©YJPC	自選曲	
一次選考 (バロック様式) (エリア映像審査)	① J.S.バッハ イギリス組曲 第3番 ト短調 BWV808より アルマンド	Allemande 	出場者が自主的に選んだ楽曲によるソロ演奏。 既作曲、編曲作品、および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。 (自作曲は不可)	
	② G.F.ヘンデル クラヴサン組曲 第5番 ホ長調 HWV430より エアと変奏 (調子のよい鍛冶屋)	Air 		
	③ F.クーラン クラヴサン曲集 第3巻 第18組曲より ティク・トク・ショクまたはオーリーブしほり器 出典例:クラヴサン曲集 (音楽之友社) バロックピアノ曲集 (春秋社)	Rondeau 		
セミファイナル (ロマン派様式)	① R.シューマン 幻想小曲集 Op.12より 第5曲「夜に」(Op.12-5)	Mit Leidenschaft 		
	② F.ショパン ポロネーズ 二短調 Op.71-1	Allegro maestoso 		
	③ F.シューベルト 3つのピアノ曲 D946より 第3曲 (D946-3) 出典例:シューベルト 3つのピアノ曲 (各社版)	Allegro 		
グランドファイナル (古典派様式)	① F.J.ハイドン ソナタ 変ホ長調 Hob.XVI-52より 第1楽章	Allegro 		※いずれの大会においても、出場する部門の課題曲を自選曲として選曲することはできません。 ※出場者が編曲をする場合、または一部省略して演奏する場合は、P.15~16「演奏規定」およびP.18~20を必ずご覧ください。
	② L.v.ベートーヴェン ソナタ ハ長調 Op.2-3より 第1楽章	Allegro con brio 		
	③ W.A.モーツァルト デュポールのメヌエットの主題による 変奏曲 KV573	Thema 		
課題編曲	*事務局が用意した楽譜を演奏すること(2021年3月上旬よりヤマハ「ぶりと楽譜」サイトおよびMumaにて販売予定)。その際、出場者自身のアイデアに基づき、更にアレンジを加えても構いません。編曲許可申請手続きは不要です。			
	① P.デュカス 交響的スケルツォ 「魔法使いの弟子」 編曲: 田中翔一朗	② A.ボロディン 弦楽四重奏曲 第2番 二長調 第3楽章 夜想曲 編曲: 田中翔一朗	③ アメリカ民謡 シェナンドー (Shenandoah) 編曲: 清水絵理子	

※一般的に楽譜が入手しやすいと思われる楽曲は、出典を記載していません。

■参加規定(「一次選考(エリア映像審査)」以降)

参加資格	<ul style="list-style-type: none"> ・満15歳以下(2021年4月1日時点)の方で、ヤマハ特約楽器店より選出・推薦を受けた方、または一般Web映像審査を通過した方が出場できます。 ・一人で複数部門への同時エントリーはできません。 ・グランドファイナルで最高賞を受賞した場合、同じ部門に再度出場できません。
交通宿泊	<ul style="list-style-type: none"> ・出場のための交通費、宿泊費の一切は、出場者の負担となります。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px; display: inline-block;">セミファイナル以降</div> 当日の 遅刻 欠席	<ul style="list-style-type: none"> ・事前に指定された受付締切時間までに、必ず出場者本人が受付を済ませてください。 ・交通機関のトラブルにより遅刻が見込まれる場合は、必ず事前に指定された当日連絡先に連絡の上、遅延証明書を取得して、会場到着後に受付に提示してください。 ・その際の演奏順につきましては当日ご案内いたします。 ・自家用車をご利用の場合は、時間に余裕をもってご来場ください。 ・出場者の都合による欠席の場合、いかなる理由でも申請後の参加費の返金はいたしません。
<div style="border: 1px solid black; border-radius: 5px; padding: 2px; display: inline-block;">セミファイナル以降</div> 出場日 出場順	<ul style="list-style-type: none"> ・出場者による出場日の指定はできません。 ・セミファイナルでの各部門の出場順は年齢の若い順(生年月日)で決定いたします。 ・生年月日が同日の場合は五十音順とします。 ・グランドファイナルでの各部門の出場順は当日受付後に抽選を行い決定いたします。 ・出場者による出場順の指定・変更はできません。
結果発表	<p><一次選考(エリア映像審査)> 選考が終了次第、コンクールWebサイトに掲載いたします。</p> <p><セミファイナル> 終了後に会場掲示いたします。また、コンクール事務局の3営業日以内にコンクールWebサイトに掲載いたします。</p> <p><グランドファイナル> 舞台上にて結果発表を行います。また、コンクール事務局の3営業日以内にコンクールWebサイトに掲載いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各大会受賞者の氏名、年齢、写真等は、ヤマハWebサイトおよびコンクールWebサイトに掲載いたします。また、新聞、雑誌等のマスコミで発表される場合がありますので、ご了承ください。

■演奏規定(「一次選考(エリア映像審査)」以降)

＜一次選考(エリア映像審査)、セミファイナル＞

- ・ **課題曲1曲** + **自選曲1曲** を選択し、「課題曲→自選曲」の順に演奏してください。
- ・ 課題曲と自選曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。

＜グランドファイナル＞

- ・ A部門：**課題曲1曲** + **自選曲1曲** を選択してください。
- ・ B部門～D部門：**課題曲1曲** + **課題編曲1曲** + **自選曲1曲** を選択してください。
- ・ 演奏順は任意とします。但し、事前に申請した演奏順で演奏してください。
- ・ 課題曲と課題編曲、自選曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。

下記の規定を満たさない場合は失格となります

選曲・編曲

- ◇課題曲および課題編曲は、一次選考（エリア映像審査）・セミファイナル・グランドファイナルの各部門とも、指定された楽曲より1曲を出場者が選択し、演奏してください。
- ◇自選曲は各部門とも、出場者が自主的に選んだ任意の1曲をソロ演奏してください。既成曲、編曲作品および音楽様式、音楽ジャンルは問いません。但し、自作曲を自選曲として演奏することはできません。自選曲は全大会を通じて、同じ楽曲を演奏することが可能です。
- ◇出場する部門で指定されている全ての課題曲および課題編曲（作曲家自身によるピアノソロ編曲版および他編曲版を含む）は、一次選考（エリア映像審査）・セミファイナル・グランドファイナルのいずれの大会においても自選曲として演奏することはできません。但し、出場部門以外の課題曲および課題編曲を自選曲として演奏することは可能です。
- ◇自選曲におけるソナチネやソナタ等の楽章抜粋、組曲や変奏曲からの抜粋は可能です。また、同じ作品番号もしくは同一とみなされる楽曲からの複数選曲も可能です。その場合、演奏する楽章や曲名などを申請時に明記してください。抜粋しない場合は「全楽章」あるいは「全曲」と明記してください。
 - 例) J.S.バッハ / フランス組曲 第6番 ホ長調 BWV817より メヌエット
 - M.クレメンティ / ソナチネ ト長調 Op.36-2 第1楽章
 - E.グリーグ / 叙情小曲集より Op.65-6 「トルドハウゲンの婚礼の日」
 - 湯山昭 / 音の星座より 「葡萄の花」
 - D.カバレフスキー / やさしい変奏曲「トッカータ」 Op.40-1より Prelude、Theme、Var.I・II・VII～XII、Coda
 - B.バルトーク / ルーマニア民俗舞曲 Sz.56 (全曲)
- ◇楽曲を一部省略して演奏する場合は、楽曲名のあとに「一部省略」と必ず明記してください。但し、楽曲の構成やイメージを崩してしまう省略と判断された場合は審査に影響することがあります。
 - 例) F.ショパン / スケルツォ 第2番 Op.31 変口短調 (一部省略)
- ◇グランドファイナルの課題編曲は、コンクール事務局にて編曲された楽曲（ヤマハ「ぷりんと楽譜」サイトおよびMumaにて2021年3月上旬より販売予定）より1曲を出場者が選択し、演奏してください。その際、出場者自身のアイディアに基づき、更にアレンジを加えて演奏しても構いません。

- ◇出場者が自選曲を編曲または一部省略する場合、ご自身で編曲許可申請手続きが必要です（但し著作権保護期間が終了した楽曲は不要）。詳しくはP.18～20をご覧ください。尚、コンクール事務局は、楽曲の著作権に関する確認のお問い合わせには応じかねますので、ご了承ください。
- ◇出場者は、事前に演奏曲目を申請してください。セミファイナルおよびグランドファイナルでの演奏曲目は、一次選考（エリア映像審査）通過後、同時に申請してください。
- ◇いずれの大会においても、申請後の曲目変更、追加、削除はできません。

課題曲使用楽譜

- ◇P.10～13に記載されている出典楽譜・曲集名・出版社は参考例です。出典例の記載がない楽曲も含め、楽譜はどの出版社のもの（輸入版含む）を使用しても構いません。原典版・校訂版の指定もありません。但し、個別に指定のある楽曲については、出版社・校訂者によって楽曲の長さを含め、指定された版と大きく異なる場合がありますので、指定された版と同じ楽譜か確認してください。

演奏

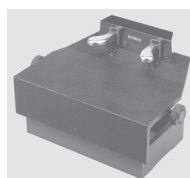
- ◇演奏はすべて暗譜とします。
- ◇課題曲、自選曲とも、リピート（繰り返し）は出場者の任意とします（リピート指定のある課題曲を除く）。1番括弧等がある場合も同様です。
- ◇課題曲において、ダ・カーポ等がある場合は、楽譜どおりに演奏してください。
- ◇セミファイナルおよびグランドファイナルにおいて、リハーサルは実施いたしません。

時間

- ◇課題曲・自選曲・課題編曲を合わせ、制限時間内に収まるように選曲してください。
- ◇制限時間は、最初の楽曲の弾き始めから、最後の楽曲の弾き終わりまでとします。
※曲間は含み、入退場時間および補助ペダルや足台等の設置・撤去の時間は含みません。

補助ペダル・足台等

- ◇補助ペダルや足台等の補助ツールは、出場者または付添者が持参し、取付け・取外しをしてください。セミファイナルおよびグランドファイナルでは、コンクール事務局は補助ペダル（品番HP-705）を1個用意しますが、取付け・取外しは出場者あるいは付添者が行ってください。



補助ペダル
(品番HP-705)
【事務局にて用意】



足台 (例)
【出場者・付添者にてご持参ください】



アシストペダル (例)

椅子

- ◇セミファイナルでの椅子は、背もたれ付きピアノ椅子です。
- ◇椅子の位置や高さの調整は、出場者または付添者が行ってください。
- ◇状況に応じてコンクール事務局にて椅子の脚に滑り止めキャップをつける対応を行いますので、椅子の滑り止めシート等の持ち込みはご遠慮ください。

下記の場合は減点となります

- ◇制限時間を超過した場合、原則として事務局や審査員が演奏を止めることはしませんが、減点の対象となります。但し、制限時間を著しく超過し、当日の進行に支障をきたす恐れがある場合は、演奏を中断していただくことがありますので、ご了承ください。
- ◇曲目の演奏順は、一次選考（エリア映像審査）およびセミファイナルでは「課題曲→自選曲」の順に演奏してください。グランドファイナルでは任意としますが、事前に申請した演奏順で演奏してください。異なる演奏順で演奏した場合は減点となります。

■評価基準

各部門とも、「聴衆の心に響く、魅力ある演奏内容で、そのために必要な演奏技術・表現力を兼ね備え、将来性や個性、説得力を感じさせる演奏」を評価いたします。

評価のポイント

上記の評価基準に加え、下記をポイントとし、あわせて評価いたします。

◇課題曲

適切な様式感、確かな表現力と技術をもって、楽曲それぞれに相応しい演奏ができていること。

◇自選曲

音楽ジャンルにとらわれない、多種多様な楽曲から、演奏者本人の表現したい内容や意思に相応しい楽曲を選曲し、自分の音楽として表現できていること。

◇課題編曲

課題曲の楽譜（アレンジを加えても可）を、ピアノソロ曲として、演奏者の個性が感じられる魅力ある演奏表現ができていること。

講評用紙について

講評用紙は、審査員が当日の演奏時間内に手書きで記入いたします。

吟味された文章ではなかったり、印刷されたものと比べ読みにくい場合もあることをご理解ください。

また、複数の審査員が幅広い見地から講評をするため、審査員により異なる内容となる場合もございます。

講評内容についてのお問い合わせには応じかねますことも、併せてご了承ください。

■自選曲における編曲について

ご注意ください！ たとえ1小節でも1音でも意図的に省略した場合は、「編曲」に該当します。

編曲演奏に関する著作権を理解していただくために、ご一読ください。

「著作権」とは著作物を“複製・翻訳・放送・上演等”の方法により利用することに関する独占的な権利であり、著作権法はこれらの権利を著作者が専有することを規定しています。音楽の場合、著作権者（＝楽曲の著作権を所有している作曲者・音楽出版社など）以外の者が著作権保護期間中の楽曲を演奏することは「他人の持ち物を利用させてもらう」ことであり、利用の形態（例えば、“管弦楽曲のピアノ編曲”のように、原曲とは違う形に編曲するケース）によっては、著作権者（＝その楽曲の持ち主）の了承を得られない場合や、特別な手続きを必要とする場合があります。

もちろん、「原曲とは違う形に編曲することが認められない作品」を編曲してコンクールの自選曲にすることはできません。また、「ピアノ用に編曲するために編曲許可申請が必要な作品」を編曲して演奏する場合は、出場者ご本人の責任で編曲許可申請手続きを行ってください。

尚、コンクール参加申込～当日までの期間中に、演奏曲が「編曲が許可されない作品であると判明」したり「編曲許可申請の不備が判明」した場合、その時点で出場を辞退していただくことになります。

◇楽曲の「編曲」について◇

著作権保護期間中の楽曲を原曲とは違う形に編曲する場合（例えば、原曲が管弦楽曲である作品をピアノ用に編曲する場合）には、「他人の持ち物に手を加える」ことにあたるため、持ち主の了承が必要（または編曲を認めてもらえない）場合があります。特にクラシック音楽の近現代作品に「編曲許可を必要とする」あるいは「編曲を認めてもらえない」楽曲が多いようです。日本国内作曲家の作品についても同様です。編曲については、出場者ご本人の責任で必要な許可手続き等を行ってください。但し、以下の場合は、許可申請は不要です。

- ・著作権保護期間が終了している（この状態をP.D.=パブリック・ドメインと言う）楽曲は、編曲のための許可申請不要。
- ・著作権保護期間中の楽曲でも、市販のピアノ用の編曲楽譜をそのまま演奏する場合は編曲許可不要。

◇編曲許可申請について◇

日本国内の作品（以下、内国曲といいます）の場合、作曲者（著作者）から権利を譲渡された音楽出版社（著作権者）が編曲許可申請の窓口になるケースがほとんどです（申請を受けた出版社は著作者に確認をし、申請者に回答）。外国曲は海外の音楽出版社（オリジナル・パブリッシャー＝OP）が管理していますので、“OP”が窓口になりますが、日本国内にその“OP”の下請出版社（サブ・パブリッシャー＝SP）が存在する場合は“SP”が窓口になります。

編曲許可申請の際にはまず、「どこに申請をすれば良いか」を知るために、編曲したい楽曲の音楽出版社（もしくはサブ・パブリッシャー＝SP）を調べることが必要です。これは通常、一般社団法人日本音楽著作権協会（JASRAC）のホームページ内作品データベース検索「J-WID」（<http://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>）にて調べることができます（外国曲は外国資料部で教えてもらうこともできます。（※））。

後述「管理出版社の調べ方」の要領で検索し申請先がわかりましたら、連絡し指示に従って申請等を行ってください。

※JASRACは「楽曲を管理している出版社（OP又はSP）がどこなのか」の紹介はしてくれますが、「編曲しても良いかどうか」の判断はあくまでも出版社（あるいは著作者）が行うもので、JASRACの権限外の問題です。JASRACが許可する権限を持っているのは「演奏して良いかどうか」であって「編曲して良いかどうか」ではありません。しばしば「JASRACから“演奏してOKです”と言われました」という声を耳にしますが、これは「その曲を管理している音楽出版社が“編曲”をOKしているのなら“演奏”しても良いですよ」という意味であるとお考えください。

● 管理出版社の調べ方

J-WID上では
OPは「出版者」
SPは「サブ出版」
と表示されています

- ① JASRAC ホームページ内作品検索サービス「J-WID」(<http://www2.jasrac.or.jp/eJwid/>) にアクセスします。
- ② JASRAC作品検索サービス「J-WID」使用上の注意点を確認し、**了承**をクリックして検索画面へ進みます。
- ③ 上段にある「作品データ表記基準」を参照の上、作品タイトルや著作権者名を入力して検索ボタンをクリックします。
- ④ 表示された検索結果一覧（作品）の中から該当する作品名を選択すると、作品の詳細が以下のように表示されます。

＝ 作品データベース検索 ＝

《内国曲の参考例》

作品コード 987-6543-2 ピアノのうた

権利者情報				管理状況					A										
No.	権利者	識別	契約	信託状況	所属団体	演奏	録音	出版	貸与	ビデオ	映画	CM	ゲーム	放送	配信	通カラ	注意		
1	山葉 一郎	作曲		全信託	JASRAC	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J			
2	音楽 花子	作詞		無信託															
3	ヤマハ音楽振興会	出版者		全信託	JASRAC														
作品名・副題(検索用名称を含む) B											アーティスト								
番号/区分		タイトル								No.		アーティスト名							
正題		ピアノのうた								1									

《外国曲の参考例》

作品コード 0AI-2345-6 I LOVE PIANO

権利者情報				管理状況					A										
No.	権利者	識別	契約	信託状況	所属団体	演奏	録音	出版	貸与	ビデオ	映画	CM	ゲーム	放送	配信	通カラ	注意		
1	CLEF JOHN	作曲作詞		演奏M	演:BMI 録:NS	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J	J			
2	NOTE MARY	作曲作詞		演奏M	演:BMI 録:NS														
3	ABCDE MUSIC LIMITED	出版者		演録M	演:BMI 録:HARRY FOX														
	エービーシーディーイー・ミュージックジャパン	サブ出版		全信託	JASRAC														
	ヤマハ音楽振興会	サブ出版		全信託	JASRAC														
作品名・副題(検索用名称を含む) B											アーティスト								
番号/区分		タイトル								No.		アーティスト名							
正題		I LOVE PIANO								1									
OT(正題)																			
2		ピアノ大好き																	

※「演奏=A」欄が空欄の出版社=B(外国曲の場合はサブ出版社Cのすべて)に申請(問い合わせ)ください。
但し、内国曲の場合で、出版社Bが複数ある場合は、上段の出版社Bに申請(問い合わせ)ください。

※管理出版社への申請(問い合わせ)にあたっては、以下の項目を伝えてください。

- ・「C」作品コード
- ・「D」作品名(外国曲の場合はできる限り原曲名)

◇管理出版社へのお問い合わせにあたって

ピアノでの演奏を目的とした編曲が可能かどうかを問い合わせる際は、「演奏する」ことに対する許可ではなく「編曲する」ことに関する許可の問い合わせとなることをご注意ください。

管理出版社およびサブ・パブリッシャーが複数に渡る場合は、すべての出版社の許可が必要となります。具体的には、次のようにお問い合わせいただくと出版社側にもわかりやすいと思われます。

問い合わせ先の出版社で権利を管理している「作品コード〇〇〇〇」 「作品名〇〇〇〇」という曲を「ピアノコンクールで演奏したい」、「ピアノで演奏するので、結果として編曲することになってしまう」がよいかどうか確認したい。 ※メドレーで使用する場合はその旨も申告する

●その結果

- OKが出た場合は、そのままその楽曲を編曲して構いません。
- 「編曲許可申請手続きが必要」と言われた場合は、その出版社の指示に従って所定の手続きを行ってください。
- 「編曲は不可」との結果が出た場合は、その楽曲はピアノでの演奏を目的とした編曲はできません。

◇留意点

- ・ 編曲許可申請は出場者ご本人の責任において行ってください。
- ・ 申請時に手数料の支払い、編曲楽譜の提出等を求められる場合があります。
- ・ 申請～回答まで数週間～数か月かかる場合もあります。また、必ずしも許可が取れるとは限りません。
- ・ 編曲許可が取れた場合、許可料の支払いを求められる場合があります。
- ・ 外国曲で日本国内にSPが存在しない場合は、海外のOPに直接連絡をとることになります。
- ・ 外国曲、内国曲に関わらず管理出版社（OP又はSP）が存在しない楽曲については、作曲家本人やその遺族に直接連絡をとることになります。但し、いずれも手続きは非常に困難だと思われます。
- ・ 許可申請手数料、編曲許可料等の費用は、出場者ご本人がご負担ください。

※主な外国作品 管理出版社(者) 連絡先については

JASRACのホームページ (<http://www.jasrac.or.jp/info/foreign.html>) をご確認ください。

※JASRACのホームページに記載のない管理出版社については、Webサイト等で各自お調べください。

※お問い合わせは必ず楽曲の管理出版社をお調べのうえ、そちらにお問い合わせください。楽譜集などをご覧の場合、楽譜集の出版社と楽曲の管理出版社は大半が異なりますので、その楽譜集の出版元(発売元、販売元)へのお問い合わせはされないようご注意ください。

■楽曲演奏使用について

著作権保護期間中の楽曲に関する著作権使用料には、「編曲許可にかかる料金」と「楽曲演奏使用にかかる料金」の2種類があります。

ヤマハジュニアピアノコンクールでは、この「楽曲演奏使用」に関するJASRACへの届出・使用料の支払いは、主催者が行っていますので、出場者ご本人にさせていただき手続き等はありません。

■個人情報の取り扱いについて

ヤマハジュニアピアノコンクールは、(株)ヤマハミュージックジャパン、ヤマハ音楽振興会、本コンクール運営委託業者、およびヤマハ特約楽器店が共同で運営・実施しております。本申込書を通じて取得する個人情報につきましては、次の定めに則り、四者が共同で利用いたします。ご理解の上お申し込みくださいますようお願いいたします。

(共同利用目的)

- ・本コンクールの実施、関連する実施案内・諸連絡、その他運営管理のため
- ・楽器や音楽関連事業に関する商品やサービスのご案内のため

(共同利用する個人情報の項目)

- ・氏名、生年月日、年齢、在籍コース等、申込書に記載された各情報項目

(管理責任者)

- ・(株)ヤマハミュージックジャパン 鍵盤営業部 コンクール・プレイヤー企画課 YJPC事務局
連絡先 TEL:03-5488-5481

事務局より

◇審査内容・結果について

審査内容および結果についてのお問い合わせには一切応じかねますので、ご了承ください。次大会への選出者は、会場掲示およびコンクールWebサイトにてご確認ください。

◇悪天候等による開催の有無について

大会会場、大会エリアにおける警報発令等を鑑みながら判断をし、万一、中止・延期の場合には速やかな連絡に努めます。

ご連絡に関する詳細は、出場者へ別途ご案内いたします。

◇疾病等による欠場について

感染の恐れのある疾病に罹患された場合は、恐れ入りますが出場をご辞退くださいますようお願いいたします。

◇新型コロナウイルス対策について

関連のガイドラインを基に新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から必要な対策を講じて参ります。

<関連ガイドライン> 厚生労働省「新型コロナウイルス感染症について」他

ヤマハジュニアピアノコンクール (YJPC) Webサイト

<https://jp.yamaha.com/products/contents/pianos/yjpc/>

コンクール情報や結果を掲載いたします。



